

第10集「シティズンシップと再生する地域社会」(1998)

「国家都市」神戸の悲劇と「市民社会」の苦闘—阪神大震災から見えてくること— 岩崎信彦 1

震災復興のまちづくりと土地利用—コミュニティ復興の現状と課題— 清水亮 19

神戸市の都市政策と震災復興—インナーシティ問題を中心に— 伊藤亜都子 37

「市民事業組織」の社会的機能とその条件—〈市民的専門性〉の形成史— 藤井敦史 55

戦後の地域開発と「民主主義」再考—地方政治論にとっての「巻町」の意味— 中澤秀雄 75

グローバル化による新たなローカル化の位相と意味—都市コミュニティ論からの中間総括の試み— 波戸一郎 91

論文

明治前期輸送業の展開—幕末から明治初頭における飛脚業者の〈近代〉— 山根伸洋 111

都市社会主義から公社へ—英国労働党産業国有化政策の源流— 尾上正人 132

奥井復太郎と都市社会学—奥井都市論と都市社会学の成立— 藤田弘夫 150

名著再発見

磯村英一著『上野「葵部落」に関する調査』を中心に—底辺社会への〈回帰的な関わり〉という方法— 清水洋行 171

ビュー・ポイント フロンティア

震災研究のなかから 辻勝次 175

モノグラフ研究と社会学 玉野和志 179

書評

小内透『地域社会類型』東信堂 藤井史朗 184

中野卓『鯨網村の四〇〇年』刀水書房 有末賢

長谷川昭彦・藤沢和・竹本田持・荒樋豊『過疎地域の景観と集団』日本経済評論社 高橋明善

森元孝『逗子の市民運動』御茶の水書房 矢澤修次郎

編著書・自著・自訳書紹介 198

田野崎昭夫編『地域社会計画の社会学』学文社 築山秀夫

斉藤日出治・岩永真治『都市の美学』平凡社 岩永真治

C. S. フィッシャー（松本康他訳）『都市的経験』未来社 松本康

S. M. ルークス（中島書弘訳）『現代権力論批判』未来社 中島吉弘